

平成28年第2回定例会 補正予算（案）の概要

第2回定例会では、国の平成27年度補正予算で創設された『地方創生加速化交付金』の申請に向けて「明日の小樽を支える観光イノベーション事業費」を計上したほか、保育士確保策として新たに市内の保育所等へ就業する常勤保育士に対する被服費等の一部助成や介護療養型施設から特別養護老人ホームへ転換を図るための施設整備費用の一部助成などを計上しました。

会 計 名	補正予算額
一 般 会 計	3億5,508万7千円
港湾整備事業特別会計	1億2,644万3千円
住宅事業特別会計	2億1,250万円
合 計	6億9,403万円

【補正予算の主な内容】

◆ 一般会計

◇ 国の平成27年度補正予算関連（地方創生加速化交付金）

明日の小樽を支える観光イノベーション事業費 2,200万円

- ・小樽版DMO事務所整備事業費 700万円
- ・小樽版DMO環境整備事業費 500万円

新たな小樽観光の推進体制として、官民が連携した組織「小樽版DMO」の設立を目指し、事務所整備、先進地調査、関係者向けセミナー等を実施

- ・歴史的資源の観光資源化事業費 540万円

歴史的建造物や産業遺産などを観光資源として、より深く活用するための方策を調査・検討

- ・「夜のまち歩き」実証実験事業費 460万円

夜の小樽観光活性化を図る取組として、個人旅行の観光客を対象にした歴史的建造物などを巡るツアーによる実証実験を実施

◇ その他の補正予算

若竹町95番地擁壁改修事業費	900万円
現年度工事分（繰越明許費 1,183万6千円）	
コミュニティ助成事業補助金	250万円
共睦町会が行うコミュニティ活動促進のための備品整備に対する助成 （一般財団法人自治総合センターの助成金）	
町内会館等建設助成金	162万円
町内会館の新築や補修等に係る費用の一部を助成 補修：パークシティ幸会館 【助成率】補修 1/2（限度額 500万円）	
個人番号カード交付事業費	2,967万円
（当初）1,354万1千円→4,321万1千円 個人番号カードの受付・作成等の事務を委任しているJ-LIS（地方公共団体 情報システム機構）への交付金	
介護サービス提供基盤等整備事業費交付金	1億8,798万円
（当初）10,300千円→198,280千円 介護療養型医療施設の特別養護老人ホームへの転換を図るため、施設の整備 費用の一部を助成 （対象施設：東小樽病院）	
児童扶養手当	1,760万円
（当初6億9,830万円→7億1,590万円） 物価スライドによる支給額改定と第2子以降の加算額の増額に伴う増	
保育所等管理システム改修経費	213万9千円
多子世帯・ひとり親世帯等の保育料軽減に対応するためのシステム改修	
保育士就労支援補助金	170万円
保育士確保のため、市立保育所を除く市内の保育所等に新たに就業する常勤 保育士に対し、被服費や家賃等の一部を助成	
防火防災訓練用資器材整備事業費	60万円
消火訓練用放射器具・模擬消火訓練装置セットの購入 （一般財団法人自治総合センターの助成金）	
不登校児童生徒支援事業費	237万8千円
不登校児童生徒に対し、家庭訪問等を通じた学習支援や教育相談を行うため、 支援員1名を新たに配置	

天皇賜杯第71回全日本軟式野球大会補助金 50万円

参加者：全国都道府県代表 57 チーム、選手役員約 1,600 名

期間：平成 28 年 9 月 16 日～21 日

会場：小樽市（桜ヶ丘球場）、札幌市、江別市、石狩市、千歳市、恵庭市、北広島市

潮見台シャンツェ整備事業費 2,400万円

ジャンプ少年団員やジャンプ大会参加者の安全対策等として防護柵を設置

(その他)

[歳入]	土地売払収入	39万5千円
	立木売払収入	14万7千円
	港湾整備事業特別会計繰入金	1億2,208万4千円
	財政調整基金繰入金	△7,640万6千円
[積立金]	寄附に伴う積立金	3,274万6千円
	ふるさと応援基金積立金ほか2件	
[繰出金]	特別会計への繰出金	2,065万4千円
	港湾整備事業特別会計（減額）、住宅事業特別会計（増額）	

◆ 港湾整備事業特別会計

港町ふ頭分譲地売却関係経費 435万9千円

分譲地売却の歳入として、土地売払収入を1億6,333万9千円計上

◆ 住宅事業特別会計

公営住宅建替事業費（若竹住宅3号棟） 2億1,250万円

（債務負担 29 年度 4,560 万円）

建替工事の実施に向けた区分所有者等の移転補償、建物解体工事、建替えに係る実施設計委託等（建物解体工事は 28～29 年度実施（債務負担））

上記のほか、
一般会計では、事業費の財源振替、
特別会計では、一般会計からの繰入などを予算計上しています。